

# 学校図書館支援センター通信 NO.81 9月号

平成26年度 市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）

## 学校図書館夏季研修会



今年も夏休み中に学校図書館の活用に関する様々な研修会が行われました。研修会で得た活用方法は、それぞれの学校に持ち帰って多くの先生方に伝え、授業実践に生かしていただきたいと思ひます。

### 司書教諭研修会「授業で有効な調べ学習のスキル！」 7月23日



小林先生の講義

学校図書館法の一部を改正する法律案が可決され「学校司書」を学校図書館に置くように努めることが、明記されました。市川市においては、既に学校司書・学校図書館員の配置が行われておりますが、引き続き学校司書・学校図書館員の有効な活用による授業の質の向上を図っていただきたいと思ひます。今年の司書教諭研修会は、午前中は教育センター職員による希望者を対象とした学校図書館システム研修を行い、午後からは市内全校の司書教諭を集めて、慶應義塾大学非常勤講師 小林路子先生をお招きして「授業を支える学校図書館活用のスキルを知ろう」をテーマに研修会を行いました。

学校図書館支援センター通信No.49～53号でも配信しました情報カードの活用と、紙芝居型プレゼンカードの指導方法について、実際に先生方が、子どもになったつもりで、演習を行いました。自分でテーマを決めて、調べて、グループごとに発表をしました。2学期からすぐに使えるスキルです。資料は、校務支援システムC4thの書庫にありますのでご利用ください。



グループ発表

### 公共図書館体験研修 8月6～7日「中央図書館にて」



公共図書館体験研修では、先生方が2日間にわたって司書の方々の仕事を実際に体験します。通常の貸出業務やバックヤードでの作業だけでなく、授業で活用しているネットワーク便で集められる図書の仕組みを学んだり、普段は入ることの出来ない書庫などにも案内してもらったりし、充実した体験研修が行われています。今年も、八幡小学校と稲越小学校の先生が参加しました。毎年、2、3年目のフォローアップ研修や10年目の体験研修を兼ねて参加する先生が多いようです。この2日間以外にも北方小学校や大柏小学校の先生方が、個別日程で参加しました。

こども図書館の本の配架は、棚の高さが子どもに合わせて低いため、腰をかかなくては行かなくてはならず、かなりの重労働です。また、返却ポストに出された本を、正しい書架に戻すのも、広いフロアの中では簡単な作業ではありません。2日間の体験で、普段、何気なく利用していた図書館の大変さを感じられたのではないのでしょうか。



こども図書館にて

### 第二回 学校図書館研修会・ネットワーク会議 8月22日



第二回学校図書館研修会・ネットワーク会議は、午前と午後の2部構成で行われました。午前の部は、前半は幼稚園・小学校・中学校・須和田の丘支援学校が中学校ブロックごとに集まり、司書教諭・学校司書・学校図書館員・図書館担当者合同で意見交換をしました。

後半は、学校種ごとに集まり課題点について話し合いました。幼稚園と須和田の丘支援学校は、中央図書館司書による情報提供と館内見学（バックヤード等）を行いました。

それぞれの立場から学校図書館について意見を交わし、お互いの共通理解を深めました。今後は、各学校・園で、学校図書館を通じた相互交流や協力、連携体制を強化していただきたいと思ひます。

午後の部は、昨年に引き続き、帝京大学教授 鎌田和宏先生による講演会「学校図書館で子どもが変わる 授業の質を高める図書館活用の在り方Ⅱ」が行われました。様々な授業実践事例や情報リテラシーについて、楽しくわかりやすくお話していただき、あっという間に時間が過ぎてしまいました。この研修会で得た多くの学校図書館活用や運営方法に関する情報を、それぞれの学校や園の先生方に伝えて、積極的に活用していただきたいと思ひます。

#### 【参加者の感想】

〈幼稚園図書館担当者〉同じブロックでも関わる機会が少ないので、今回の話し合いがとても貴重な経験になりました。

〈学校司書・学校図書館員〉ブロック交流会、校種別検討会に、司書教諭と一緒に参加できて、とても良かったです。

〈教諭〉希望研修で参加しました。学校図書館を活かした授業作りに取り組みたいと思ひます。9月以降の授業に図書館活用を取り入れることで、子どもたちの輝く顔が見られたら嬉しいです。



### 図書館の窓から

～ひろげよう！図書館の輪・リレー執筆～



真間小では読み聞かせや読書郵便など、なかよし学級の友だちとの交流の機会がいくつかあります。初夏の読書週間では、5年生が3年生に読み聞かせをしました。読み手の5年生は何度も練習をし、読み聞かせの日を迎えました。読む人も聞く人もとても良い顔です。来年は読む立場が変わる3年生。読んでもらった本が気に入って、来年、自分はその本のシリーズで別の本を読もうと、今から張り切っています。

読書郵便では、なかよし学級の相手に自分がおすすめる本を紹介し合います。「この本はどこにありますか」と、受け取った読書郵便を手に持ち本を探しに来る子どもたち。お目当ての本を見つけて、嬉しそうに借りて行きます。

これからも本を通して、温かな交流のある図書館にしていきたいと思ひます。

市川市立真間小学校 学校図書館員 倉持智子



『学校図書館支援センター通信』は、市川市教育センターホームページでもご覧いただけます。  
市川市学校図書館支援センター（市川市教育センター）  
〒272-0015 千葉県市川市鬼高1-1-4  
TEL 047-320-3335 FAX 047-320-3352  
<http://www.ichikawa-school.ed.jp/index.html>

